

# 海洋

# と地球の学校 2016

～災害を見つめ、明日の地球科学を考える～

当時、そしていまでも爪痕の残る「東日本大震災」  
現在もまだ復興を続けている最中です。  
復興を支えるには未来を見据える必要があります。  
科学の視点から震災を捉え直し、  
明日の地球を考えたい。  
様々な立場の人々が集まって、  
学び、議論し、体験する。  
目の前にはまだあなたの知らない世界がある

参加大学生  
大学院生  
**募集中**  
専攻・学年は不問  
一般参加も可



## 応募期間

1月17日(日)～

2月21日(日)まで

※人数に達し次第募集終了

平成28年

3/26(土)・27(日)・28(月)

## 参加費

10,000円

(交通費は自己負担)

## 応募方法

海洋と地球の学校HPにて

<http://kaiyotochikyunogakko-2016.jimdo.com>



## 日程及び内容

### 26日(土)

オーエンス泉岳自然ふれあい館

- ◆第1講 2011年M9.0東北沖地震の発生メカニズム —— 講師：長谷川昭 東北大学
- ◆第2講 巨大災害の時代を生き抜くには？  
—東日本大震災での経験と教訓—— 講師：今村文彦 東北大学

### 27日(日)

オーエンス泉岳自然ふれあい館

- ◆第3講 豪雨・台風災害のメカニズム  
—地球温暖化で将来の水害は増加するの？—— 講師：呉 修一 東北大学
- ◆第4講 土砂災害と地質情報 —— 講師：川畑大作 産業技術総合研究所
- ◆第5講 地震観測でみた東北地方の内陸地震 —— 講師：岡田知己 東北大学
- ◆第6講 後期新生代、東北日本弧の  
火成活動史と地殻・マントル構造 —— 講師：吉田武義 東北大学

### 28日(月)

仙台平野

- ◆地質学的視点から見た東日本大震災 —— 巡検案内者：後藤和久 東北大学

HP [kaiyotochikyunogakko-2016.jimdo.com](http://kaiyotochikyunogakko-2016.jimdo.com)

主催 海洋と地球の学校 実行委員会

後援 東北大学

f 海洋と地球の学校 @kaiyotochiky

共催 東北大学グローバル安全学トップリーダー育成プログラム

